

県内の多くの企業で行われた仕事始め式。経営トップが訓示した＝岐阜市神田町、十六フィナンシャルグループ本社ビル



変化に立ち向かう

県内企業トップ訓示

県内企業は6日、新年の仕事始めを迎えた。緩やかな景気回復が続く一方、経済の不確実性が高まり、新しい時代を切り開く変革の一手が求められる中で、各企業のトップは年頭訓示で変化の波に果敢に立ち向かうように呼びかけた。

思いを積み重ね発展へ

今年、金利のある世界から、緩やかながら金利が上昇する世界へと変わるだろう。指示待ちの組織ではなく、自立型の組織として一人一人が互いを尊重し、意見を出し合い、解決策を見いだす。それが組織の強化につながる。思いを積み重ね、発展につなげる。25年の乙巳で、努力を重ねて物事を安定させる年と言われる。皆さんの努力が実り、大きく飛躍することを楽しみにしている。



見いだす。それが組織の強化につながる。思いを積み重ね、発展につなげる。25年の乙巳で、努力を重ねて物事を安定させる年と言われる。皆さんの努力が実り、大きく飛躍することを楽しみにしている。

大垣共立銀行

林敬治頭取

準備が結実する1年に

本年は将来を見据え、準備してきた取り組みが、具体的成果となつて結実する重要な年になる。リテール戦略の軸となる「じゅろくアプリ」のリリースや10年ぶりとなる県指定金融機関の交代、そして新本部ビル「16F Gオフィス & パーク」が、十六銀行創立150周年の節目の年の開業を目指して着工する。新本部ビルは次の50年、100年の躍進に向けた拠点としてより一体となった総合金融サービス機能を発揮し、地域のサステナビリティを高めていく。



の交代、そして新本部ビル「16F Gオフィス & パーク」が、十六銀行創立150周年の節目の年の開業を目指して着工する。新本部ビルは次の50年、100年の躍進に向けた拠点としてより一体となった総合金融サービス機能を発揮し、地域のサステナビリティを高めていく。

十六フィナンシャルグループ

池田直樹社長

地域貢献の使命果たす

昨年12月23日で創立100周年を迎えた。幾度の難局を先輩役員の大変な苦勞と会員はじめ地域の皆さまの信頼を受けて乗り越え、今日に至ることを忘れてはならない。創業時の思いを胸に、時代が変遷する中でつくりだされた経営理念、ビジネスモデルに基づき「地域のために存在し、地域に貢献する」という使命を果たさなければならぬ。未来は地域とともにあることを再認識し、社会全体の発展に貢献できるよう最善を尽くす。



を胸に、時代が変遷する中でつくりだされた経営理念、ビジネスモデルに基づき「地域のために存在し、地域に貢献する」という使命を果たさなければならぬ。未来は地域とともにあることを再認識し、社会全体の発展に貢献できるよう最善を尽くす。

大垣西濃信用金庫

小川章理事長

知識とスキル一層磨く

昨年は創立100周年を迎え、数々の記念イベントや講演会などを通じて「感謝と恩返し」の気持ちを表現してきた。100年の歴史は想像以上に重く、地域やお取引先の応援があつたことと痛感した。同時に、われわれに対する皆さまからの期待の大きさも改めて実感できた。そうした期待にお応えできるよう、関連会社も含めた役員一人一人がより一層知識とスキルを磨き、親切丁寧を心がけ、明るく元気に成長していきたい。



のことに痛感した。同時に、われわれに対する皆さまからの期待の大きさも改めて実感できた。そうした期待にお応えできるよう、関連会社も含めた役員一人一人がより一層知識とスキルを磨き、親切丁寧を心がけ、明るく元気に成長していきたい。

岐阜信用金庫

好岡政宏理事長

価値創出に向け種まき

創業70周年を迎える今年は、新たな中期経営計画のもと、事業収益性向上と新たな価値創出に向けた種まきのフェーズとなる。事業の構造変革と新規事業への挑戦、グループ企業間の垣根を越えたシナジーの創出が、これからの大きなテーマとなる。また、継続的な「人的資本への投資」により、自律型の強い組織の実現につなげる。100年企業を見据え、健康長寿社会の実現に貢献することで、トリーカイグループの未来を創っていききたい。



シナジーの創出が、これからの大きなテーマとなる。また、継続的な「人的資本への投資」により、自律型の強い組織の実現につなげる。100年企業を見据え、健康長寿社会の実現に貢献することで、トリーカイグループの未来を創っていききたい。

トリーカイ

浅井利明社長

成長戦略をさらに加速

能登半島地震に始まった昨年は、気象に政治、そして経済とさまざまな前提や価値観が大きく揺らいだ一年だった。その流れでますます世界は内向きとなるだろう。ここで大事なことは心構えだ。当社は委縮することなく、力強く成長戦略をさらに加速させる。注意すべきは大きくなれば強くなるのではなく、強い結果が大きさを生むという点。成長と膨張をはき違えることなく、各自の存在価値を確認しつつグループ一丸で挑戦していこう。



成長戦略をさらに加速させる。注意すべきは大きくなれば強くなるのではなく、強い結果が大きさを生むという点。成長と膨張をはき違えることなく、各自の存在価値を確認しつつグループ一丸で挑戦していこう。

バローHD

小池孝幸社長

新たな課題 ITで解決

生成人工知能(AI)が登場し、世の中は大きく、猛烈なスピードで変化している。これからは変化のスピードが増していくのは間違いない。変化する世の中では、新たな課題が生まれ、必要とされるものも変化する。そこにこそビジネスのチャンスがあり、ITによる解決が期待されている。お客さまの課題を共有して新たな価値を生み出すことが私たちの使命であり、決済と情報サービス分野で新たなソリューションを提供していく。



生成人工知能(AI)が登場し、世の中は大きく、猛烈なスピードで変化している。これからは変化のスピードが増していくのは間違いない。変化する世の中では、新たな課題が生まれ、必要とされるものも変化する。そこにこそビジネスのチャンスがあり、ITによる解決が期待されている。お客さまの課題を共有して新たな価値を生み出すことが私たちの使命であり、決済と情報サービス分野で新たなソリューションを提供していく。

電算システムHD

小林領司社長

もう一度「原点回帰」を

地域を取り巻く経済環境は大きく変化した。人手不足、賃金上昇、価格転嫁、事業承継問題、そして市場金利の上昇など課題は多い。今年のキーワードは「原点回帰」とした。私たちの仕事は、地域の皆さまのお役に立つこと。そのために当庫の業務が手段としてある。もう一度、再確認してほしい。原点に戻ってほしい。信用金庫として何ができるのかを考えてほしい。謙虚さと感謝の姿勢を忘れず、地域ニーズに応えるための努力を続けていこう。



地域の皆さまのお役に立つこと。そのために当庫の業務が手段としてある。もう一度、再確認してほしい。原点に戻ってほしい。信用金庫として何ができるのかを考えてほしい。謙虚さと感謝の姿勢を忘れず、地域ニーズに応えるための努力を続けていこう。

東濃信用金庫

加知康之理事長